

磨こう個性 拓こう未来を！

通巻9号 平成21年11月24日

霧島高校だより

鹿児島県立霧島高等学校
〒899-6507
鹿児島県霧島市牧園町宿窪田 330-5
TEL (0995)-76-0039
FAX (0995)-76-0040



機械科

総合学科

霧島高校ホームページにもアクセスして下さい

霧島高校 検索

開校2年目になりました。現在1, 2年生のみの学校です。
霧島高校について詳しく知っていただくため、「霧島高校だより」をお届けします。

充実した学校行事，生徒一人ひとりが活躍する学校！

第2回体育祭

9月19日(土)霧島高校第2回体育祭が開催されました。本年度から2学年になり，学年対抗(1年が白組，2年が赤組)の体育祭となりました。秋晴れのもと，徒競走，リレー，綱引き，長縄，部活動紹介，PTA種目そして牧園保育園児による特別参加等，多彩な種目が行われ充実した体育祭でした。見事な2年応援団演舞



体育祭当日まで，各係の打ち合わせや準備を行うなど，生徒全員の力で創り上げた体育祭でした。特に応援団のメンバーは，応援演舞の振り付けなど試行錯誤を繰り返しながら，毎日遅くまで練習し，見事な応援演舞を披露してくれました。体育祭を終えた生徒たちは，大きな充実感と達成感に満たされたことと思います。開校2年目の本校は，このような一つ一つの積み重ねが校風を作り伝統となっていくのです。



開会式，校長あいさつ



丸太リレー



1年応援団演舞



女子疾走



長縄跳び



学年対抗リレー

保護者の方や地域の方にも，多数ご参加いただき，体育祭を盛り上げていただきました。誠にありがとうございました。

生徒代表宣誓

宣誓，我々選手一同，スポーツマンシップに則り，正々堂々全力を出し切って戦うことを誓います。平成21年9月19日 選手代表 総合学科2年 三好利之 生徒会長あいさつ

今日まで多くの生徒が遅くまで練習を繰り返してきました。暑い中練習してきた成果を十分発揮し，楽しい充実した体育祭にしましょう。1年生も2年生も悔いのないよう一生懸命頑張らしましょう。総合学科2年 生徒会長 宮前真実子

競技の部 優勝2年，応援の部 優勝2年

第2回文化祭

「伝統への第一歩 ～霧高祭～」のテーマで，11月7日(土)に第2回文化祭を開催しました。文化祭は，日頃の学習活動やクラブ活動等の成果を発表し，向上心を培い，クラスの和を高め，文化的，芸術的な素養を深める目的で行います。土曜日の開催ということで，多くの保護者や地域の方が来校され，賑やかな一日でした。



ステージ部門では，ダンス，合唱，演劇等各学級の特徴が出た発表や放送部による映像，音楽部と文化芸術系列(音楽選択者)による器楽演奏と合唱，演劇部による「創作演劇」，生徒会のボランティア成果発表等々，とても充実した内容のあるプログラムが展開されました。食物バザーでは，カレーライス，うどん，焼き鳥，ジュース販売等，各クラスとも行列ができるほど大盛況でした。展示部門では機械科実習内容のパネル展示，モザイクアート，ゲームコーナー，お化け屋敷など各学級とも工夫を凝らした取り組みを見ることができました。また美術部，文化芸術系列(美術選択者)，書道部，授業(美術，書道)の生徒作品展示や，生活科学系列選択者による被服作品展示及び茶道・華道，保健委員会による「性」をテーマにした啓発展示，山岳部による装備展示，メカトロ部によるロボット実演等々があり，どれも充実した内容でした。準備から後片付けまで，積極的に生徒が主体となって行動したため，生徒一人ひとりが活躍する文化祭となりました。

PTA主催による農産物バザーコーナーも設けられ，霧島九面太鼓の演奏や地元タレント「シカゴしまんちゅ」の方々の参加もあり，地域と共に成功させた文化祭となりました。



学級「合唱」



茶道



学級「演劇」

霧島高校文化祭に寄せて

私たちの高校は昨年開校したばかりでまだ2学年しかありませんが，生徒みんなが，一致団結して成功させ，忘れられない文化祭として精一杯盛り上げて行きます。これから霧島高校が築く歴史への一歩として力を合わせて行きましょう。文化委員長 総合学科2年 老谷英理



生徒会の赤十字募金



大忙しのバザー



フィナーレは校歌の全員合唱

霧島高校は第3期生を募集します。

霧島高校で 豊かな感性と確かな力を・・・

部活動日誌PICK-UP

山岳部を紹介します。現在部員は2年2人、1年1人の計3人、森川先生の指導のもと活動をしています。山岳競技は、ただ山を登るだけでなく、体力、歩行技術、装備、テント設営・撤収、炊事、気象、自然・観察、計画・記録、救急、マナー・パーティシッブ・自然保護の各観点に立ったトータルな競技です。普段の練習は、約18kgのザックを担いで階段を上り下りする（ボッカ訓練）他に、ラジオ第二放送の気象通報を聞いて天気図を作成、救急法の訓練、読図、山岳用テント設営の練習をしています。今年の夏は久住合宿を行い、6峰を踏破しました。



稲星山1774m(久住)



新人登山大会



天狗ヶ城1780m(久住)

部活動日誌

- ボッカ訓練はきついが、山では体力が無いとつらい思いをするのは自分自身で、パーティ全体に迷惑がかかるので、歯を食いしばって担ぎ上げた。
- 登頂したときの達成感、ただ、ただ満足。言葉では表せない。
- 今夜の自分たちで作ったミネストローネは、キャンプとは思えないくらい旨かった、たぶん一流レストランの味と同じだと思う。
- テント泊、なかなか熟睡できない。明日は5時起床なので、とにかく目を閉じて寝ることに集中…でも寝付けない…羊何匹だったっけ…。
- 大自然の中では人間なんてちっぽけな存在でしかないのだなと思った。自分自身と向き合うことができる。

顧問：森川敏美先生から…大自然の中に入ることにより自己確認ができる競技です。多くの山に入ることにより、生きる確かな力を身につけてほしい。

2年連続出場 ロボット競技全国大会

今年も全国大会出場です。平成21年度鹿児島県高等学校ロボット競技大会が8月に実施され、本校メカトロ部2チームが出場し、見事準優勝と3位に入賞しました。11月に横浜で開催された第17回全国高等学校ロボット競技大会の県代表4チームのうち2チームが本校からの出場という快挙を成し遂げました。全国大会出場が決定した本校のチームは、県大会準優勝のロボット名「Mt.フォッグ」永吉弘樹、宮 弥里、末永佑耶、監督大山良一先生。県大会3位のロボット名「霧島2009」藤崎翔、玉置輝大、末原一馬、監督石崎澄博先生の2チームです。今回の課題は、合体型ロボット、ドライバー2名による操作で3分以内に課題の物品をより多く運べるかです。規格制限や重量制限があり、ロボット製作の工夫と操縦技術の正確さが求められます。



Mt. フォッグチーム(県大会)



霧島2009チーム(県大会)

部員の声…●工夫したところは、足回りを改善することによりスピードアップとコーナリング性を向上させました。●操縦で難しいところは細かい所まで気を遣ってコントロールしなければならないところです。●ポールや物をつかむのもかなり難しい。



霧島2009の計量



県大会開会式



Mt. フォッグの計量

霧島高校は第3期生を募集します。

特色ある授業の紹介(絵画)

総合学科には、五系列あり、その一つに文化芸術系列があります。この系列は音楽と美術のいずれかを選択し、専門科目を学習します。美術選択者の中心科目となるのが「絵画」です。2年で週5時間、3年で週4時間学習します。この科目は、いろいろな表現形式による絵画表現をとおして、表現と鑑賞の能力を高めることを目的としています。授業では、花や人形、人物モデルを使い、デッサン・クロッキー・油絵等を表現方法や技法を工夫し、豊かな感情・感性に満ちた作品を作り上げていきます。



授業風景

木下昭二先生から…この授業をとおして、生徒の個性的な表現力と主体的な鑑賞の能力を高め身につけさせたい。生徒の声…●とても楽しく充実した時間です。●先生の的確な指導で、毎時間新しい発見があります。●描くことを通し、視点が広がり新しい気づきがあります。



毎時間集中し、真剣に作品に取り組みます

充実したキャリア教育

10月16日(金)上級学校出前授業を本校で実施しました。14講座を設け、総合学科2年生は、自分の興味関心がある2講座を選択し受講しました。内容は多岐にわたり、人文、外国語、経営、商業、幼児教育、情報、理美容、アニメ、映像、トリマー、福祉、観光等々でした。講師陣は大学2校、短大2校、専門学校10校の教授、講師の先生方で、各分野テーマが設定され内容の濃い学習を受けていました。

生徒の声…●今回の上級学校出前授業を受けて、本当に学ぶことがたくさんありました。●初めて知ることや自分の知りたいことなどさまざまな知識を得ることができました。●具体的な進路の道筋が明らかになりました。●将来役に立つ内容でした。



志学館大学人間関係学部



鹿児島純心女子短期大学



第一幼児教育短期大学

他に、機械科1年が企業見学会(11/11)、総合学科1年が職場見学会(11/11)、2年就業体験学習(インターシップ)11/18~20を実施しました。

TOPICS(トピックス)

11月8日(日)防災フェスタINきりしま2009のイベントにボランティアで本校メカトロ部が参加しました。機械科の実習教材として来年度に向けて教材研究、指導書作成を

すすめている二足歩行ロボットの実演及び子供たちに操作出来るよう準備しました。子供たちはロボットの操作、その動きに目を輝かせながら、夢中になっていました。中には保護者の困惑を誘いながら、何度も何度もロボット操作に挑戦する子供もおり、大盛況でした。ロボット操作に挑戦



ロボット操作に挑戦

霧島高校で未来に向かって輝くそれぞれの個性